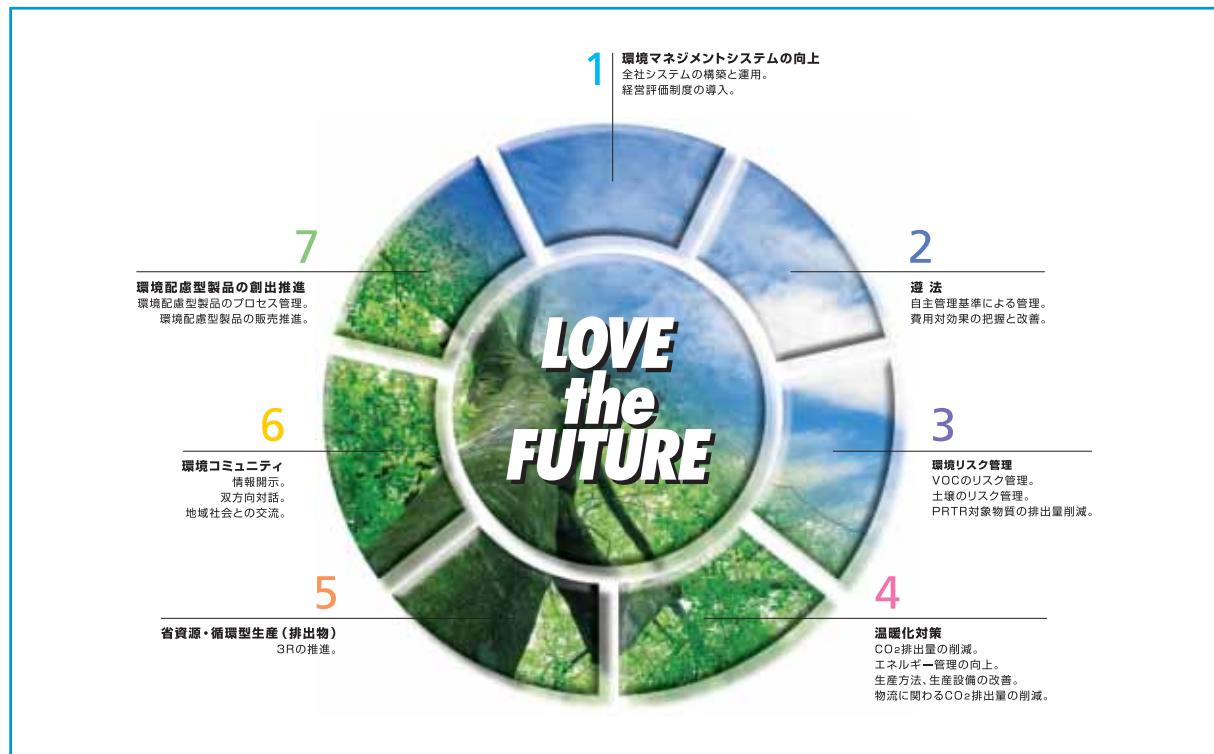


□ 環境保全に関する取り組み

当社では、環境保全を経営の最重要課題の一つと位置づけています。2002年10月に、2010年までの基本計画「TDK環境活動2010」を策定し、当社の事業特性に基づく具体的な活動項目と中長期達成目標を掲げ、サイト、事業部門、スタッフ機能ごとに役割と責任を明確化して取り組んでいます。

・「TDK環境活動2010」の概要



・主な実績と今後の取り組み

環境マネジメントシステムの向上

当社はグループとして一体となった環境活動を推進する目的で、環境マネジメントシステム(EMS)の全社統合を進め、2005年3月に、TDK本体サイト(一部国内子会社を含む)のEMSシステム統合を完了しました。2006年3月までに国内子会社とのシステム統合を実施し、その後、海外子会社とのシステム統合を実施していきます。

省資源・循環型生産(排出物)

当社は2004年3月に、国内全サイトおよび海外4サイトにおいて、ゼロエミッションを達成しました。他の海外サイトでもゼロエミッションを推進しております。なお、当期は国内において、工程内材料の再使用を図るなどの施策により、排出物の総量を前期比9.7%削減しました。

環境配慮型製品の創出推進

当社は近年の製品に含まれる有害物質の規制強化に対し、2004年12月に、汎用電子部品のRoHS指令対応*を完了しました。今後は当社で構築した製品環境マネジメントシステムを運用し、顧客に対して製品の環境保証を行います。

*RoHS指令対応:EU Directive 2002/95/ECに基づき、免除された用途を除いて、鉛、カドミウム、水銀、六価クロム、および特定臭素系難燃剤のPBB、PBDEを使用していないことを表します。

環境コミュニティ

当社は環境への取り組みに対し、説明責任を果たすためのツールとして1999年から毎年、環境報告書を発行してきました。近年、企業の社会的責任(CSR: Corporate Social Responsibility)への関心が高まっていることを背景に、2004年から、従来の環境報告書をCSRの内容を盛り込んだSustainability Reportに発展させて発行しています。